

和気町教育委員会

【開催年月日】 令和4年6月29日（水） 午後2時開会

【召集の場所】 佐伯庁舎 町民室

【出席者】 教育長 徳永 昭伸

委 員 國友 道一

委 員 有正 省三

委 員 坪井 悠子

委 員 安藤 知春

【事務局出席者】 万代教育次長・國定学校教育課長・森元社会教育課長代理

【付議した議案】

承認第 5 号 令和4年度教育要覧の承認について

議案第12号 和気町車載用仮設トイレの貸出しに関する要綱の制定について

【その他】

- ・ 令和4年第3回議会定例会の報告について
- ・ 吉井川河川グラウンド芝生広場整備事業について
- ・ 文化財発掘調査について
- ・ 岡山県市町村教育委員会連絡協議会役員について
- ・ 総合教育会議の日程について
- ・ 学校訪問日程について

審議の記録(一部要約)

開会時刻 午後2時開会

徳永教育長 開会挨拶につづき、議事録署名委員に國友教育長職務代理者と有正委員を指名した。

5月31日以降の教育長諸般の報告を行った。報告について意見・質問を求めた。

有正委員 岡山教育事務所が学校訪問してくださっているが、どのような対応をしているのか。

國定学校教育課長 学校によっては、個別に本事案や授業参観シートを用意していたが、こちらから学校にお願いしているのは、授業者、単元と本時の目標、主体的で対話的な深い学びのための手立て等の4点を一覧表にしたものである。

國友委員 高校魅力化推進室は今年度に新たにできたのか。

徳永教育長 昨年度からできている。

有正委員 画期的な提案とかがあったのか。

徳永教育長 和気閑谷高校の魅力発信を企業に委託するとの報告があった。その企業は全国的に数々の成果をあげているとのことであった。

國友委員 和気閑谷高校を活性化することは和気町の活性化に繋がることである。和気町が支援をすることは素晴らしいことだと思う。

徳永教育長 地方創生推進交付金を利用して事業を進めている。1/2が国からの交付金である。議会も和気閑谷高校の存続を望んでおり、教育委員会へも要請がある。

有正委員 高校も単位制にするとか抜本的改革が必要ではないか。

國友委員 岡山県は殆どの高校が既に単位制になっている。

有正委員 もっと、時間割を自分で組むことができるとか。

國友委員 そこまでにはなっていない。

有正委員 骨組みから見直すことにより、不登校気味の生徒も学校に来られたり、もっと勉強をしたいと望む生徒にも対応できる。

徳永教育長 和気閑谷高校の校長との話の中で、不登校の生徒を受け入れる体制づくりも検討されているとのことである。また、発達特性をもっている生徒の進路保障やそういった生徒の受入れ体制づくりなどを話されていた。また、和気町の中学生の進路先も県外の通信高校が増えている。

國友委員 サポート校が岡山にあるのでしょうか。県立で通信課程をもっているのは操山高校だけであるが、中学校の先生も気をつけていただきたいが、通信制は自由で単位が取りやすいと勘違いされている。卒業までたどり着かない生徒が多い。

徳永教育長 オープンスクールも始まっている。よく考えて自分に適しているところへ進学してほしい。その中で和気閑谷高校も選択肢の中へ入れてもらいたいと思っている。

【議事】

徳永教育長 承認第5号「令和4年度教育要覧の承認について」事務局に説明を求めた。

万代教育次長 今年度の重点施策を含む教育委員会の概要等の資料で、議会への報告は不要であるが、町ホームページ等で紹介するため、承認を求めるものであると、提案理由を述べた。

万代教育次長・國定学校教育課長・森元社会教育課長代理 前年度からの変更箇所を中心に各担当箇所の説明を行った。

徳永教育長 説明について意見・質問を求めた。

國友委員 部活動の地域移行に向けた検討委員会の予算27,000円は少ないのでは。

國定学校教育課長 委員報酬として、外部委員2人の単価4,500円の3回分を予算計上している。

國友委員 年間分として、外部の方の意見を聞くのに、回数、有識者の人数と報酬単価が少ないと感じる。今から変更はできないのか。

万代教育次長 補正や流用でできないことはない。

國定学校教育課長 委員は令和2年度に決定している。スポーツ協会や総合型スポーツクラブの代表に委員になっていただいている。

國友委員 もう少し枠を広げたり、色んな角度から選ぶとか。先進中学校の事例を取り上げる必要がある。

有正委員 国の指定でモデルになっているのは、児島中学校だったかな。

徳永教育長 外部移行した場合の経費について、国、地方自治体、保護者負担にするのか、国の方針も決まっていない状況である。スポーツ庁の方針がでないので、会議を開くことも難しい。

國友委員 国の指針を待つ必要もあるが、こちらから提案していくこともすべきと思える。

地域の企業からの寄付で実施しようとしている先進事例もある。地域がまとまって子ども達を育てていくことが重要と思える。企業経営者も委員に選任すべきではないのか。地域貢献している企業も多々あると思う。

徳永教育長 そうなると商工会に入っただくことも必要。まずは大学と連携し、学生の活用も考えていたが。

國友委員 IPUに入っただくのもいいですね。

徳永教育長 今年度モデル校の先進事例も参考に取り組む。

國友委員 早急に取り組むべきではないか。

徳永教育長 国の方針がでないで、他市町も同様にとどまっている状況である。また、国は土日は部活動ではなく地域スポーツと言っている。全国の中体連も試合への出場チーム構成を決めかねている状況である。

國定学校教育課長 中体連は、これまで学校単位での出場しか認めていなかった。クラブチームも認める方針と聞いているが、多くの課題が解決していない状況である。

有正委員 社会教育の関係だけ、「講師謝金」という単語が金額と一緒に記載されているが、統一すべきである。また、教育委員会の仕事は指導者を育てていく仕組みを、スポーツでは社会教育の中で、学校教育でいえばリーダー的な先生を育てる必要があると思う。例えば、部活動の地域移行において、大学の学生に来ていただいて指導してもらおうとしても、事件・事故が心配される。そうしたときに、準備体操の大事さを知っているとか、心臓マッサージの仕方、子どもの人権を大事にするとか体罰との違いは何かとか、スポーツ指導者としての必要な知識等の習得をさせる人材育成を教育委員会でする必要があると思う。活動の充実ばかりではなく指導者を育成にもっと力を入れてほしい。今後の部活動の地域移行への核づくりとなる。学校教育も先生方にはもっと勉強が必要と思う。例えば全教職員人権教育研修会はどのような内容か。

國定学校教育課長 この研修会は年1回実施している講演会である。

有正委員 教育委員にも案内を送るようにしてほしい。お金をかけずに教員にも負担をかけずに工夫し実施してほしい。例えば、秋田県へ研修にいった職員を「学力向上の授業づくり研修会」として、夏休みを含め年5回するなど、日々の研修は3時半から勤務時間に終わるように行うなど計画すべきと思う。中期的に人材育成をするべき。道徳や人権にしても授業の水準が上がれば、子ども良くなり問題行動も減る。授業の上手なクラスは学力や子どもの落ち着きも違う。どんな授業をすべきか研修をすべきである。中期的に目標を持った研修を計画してほしい。

徳永教育長 この夏休みには、秋田県へ研修に行っていた教員に来てもらい「秋田の教育、授業実践について」研修会を予定している。

國友委員 教育委員も呼んで欲しい。

有正委員 年1回ではなく、継続的な講座で用意するようにしてほしい。

國友委員 LGBT関連で中学生の制服にスラックスは入ったのか。

徳永教育長 入っている。

國友委員 閑谷学校へは多くの学校が研修に来るが、女子中学生のスラックスが増えていく。これまであまり深刻には考えていなかったが、子どもにとってはかなり大き

い問題だったのだと改めて気づくことがあった。

國定学校教育課長 現在は、水着について、男性のみなぜ上半身裸なのかと話題になっている。

安藤委員 本荘小学校は上着を着ることを可としている。

有正委員 平成21年に作成された和気町人権教育の推進方針が掲載されているが、これまで議論したことがあるのか。

徳永教育長 同和教育の基本方針から見直しをしたものであるが、古いので見直していただいてもよい。

有正委員 人権教育推進方針があることは良いことだと思うが、今の時代に沿うかである。

徳永教育長 今後検討をする。

坪井委員 人権の話から気になったことがあり、この前の事件について子ども達が憶測で噂話をしている。学校現場からはどのように話をされているのか。

徳永教育長 (略)

國定学校教育課長 (略)

國友委員 タブレットの持ち帰りを実施する中で、不登校気味の子どもに対し授業を配信することは計画しているのか。

國定学校教育課長 部分的ではあるが、不登校だけでなくコロナによる自宅待機期間は、本人の希望と授業者にもよるが、いくらか配信した。また、和気中の別室指導教室では教室の授業を部分的ではあるが、別室に配信している。

國友委員 全部配信している学校もあると聞いている。教員の負担増で難しいのはわかるが、不登校対応として配信数を増やしていく取組が必要である。

徳永教育長 夏休みから持ち帰りを予定している。それを踏まえた宿題を出すようにと言っている。

有正委員 直接体験も重要なので、バランスを考えた活用をお願いする。

徳永教育長 その他に意見・質問を求めたが特になく、全会一致で承認された。

次に「議案第12号和気町車載用仮設トイレの貸出しに関する要綱の制定について」事務局に説明を求めた。

森元社会教育課長代理 車載用仮設トイレを整備するにあたり、貸出しに関する運用要綱を説明した。

徳永教育長 説明について意見・質問を求めた。

有正委員 インターネットを活用した申込みは考えていないのか。

森元社会教育課長代理 社会教育施設全体でも課題になっているが、町内と町外の区分の仕方等、仕組みを構築する上での課題が多く、現在に至っている。

有正委員 何台整備するのか。管理が大変である。

森元社会教育課長代理 1台で、利用団体に清掃等もお願いする。

國友委員 河川敷にトイレをつくることはできないのか。

森元社会教育課長代理 構造物自体が無理で、土手から降りる階段の手すりも難しい。

徳永教育長 その他に意見・質問を求めたが特になく、全会一致で承認された。

以上で議事を終了し、その他について事務局に報告を求めた。

【その他】

万代教育次長 6月議会定例会の教育委員会関係案件について報告した。

徳永教育長 報告について意見・質問を求めたが特になし。

森元社会教育課長代理 吉井川河川グラウンド芝生広場整備事業について報告した。

森元社会教育課長代理 文化財発掘調査について報告した。

國友委員 説明会の案内はしたのか。

森元社会教育課長代理 昨年度はコロナと重なり、地元区限定で実施した。

有正委員 要覧にある文化財は他市町と比べて多いのか。

森元社会教育課長代理 少し多いかもしれない。平成の大合併時に他市町では精査したとの話も聞く。

徳永教育長 今年は町民に向けた説明会ができると思う。

万代教育次長 岡山県市町村教育委員会連絡協議会役員について、國友委員が理事になることを報告した。

万代教育次長 総合教育会議に日程について、8月23日（火）もしくは24日（水）の午後から予定していると報告した。

万代教育次長 教育委員の学校訪問について、全校ではなく今年度は佐伯学区に限定した学校訪問を11月に予定していると報告した。また、内容はアクションプランの説明と授業参観を予定しているので1日となると報告した。

今後、オンラインでの教育委員会を検討していると報告した。

徳永教育長 その他のことで、意見・質問を求めたが特になし。

万代教育次長 次回の開催を7月28日（木）午後1時集合出発で、美咲町教育委員会視察とした。

徳永教育長 閉会挨拶にて散会。

閉会時刻 午後4時12分

議事録署名

委	員	國友	道一	
委	員	有正	省三	
教	育	次	長	万代 明 